

持続可能な社会の実現を目指して

大阪信用金庫SDGs宣言

大阪信用金庫は持続可能な社会の実現のため「この街のホームドクター」として金融サービスの提供を通じて中小企業が有する経営課題や環境問題など地域社会の課題解決に積極的に取り組み、2030年のSDGsの達成に向け使命を果たしてまいります。



SDGsとは、2030年までに貧困を撲滅し、持続可能な社会の実現を目指すものです。2015年9月国連本部で、193の加盟国により採択されました。「みんながずっと地球に住み続けられるようにする」「みんなにとって幸せな未来にする」にはどうしたら良いだろう？と世界の国々がみんなで考えた、17の目標です。

<p>大阪信用金庫の重点項目</p> <p>3. すべての人に健康と福祉を あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進するため「健康経営」を実践します。</p>	<p>8. 働きがいも経済成長も 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 金融サービスの提供により産業の多様化や技術革新による持続可能な経済成長を保つとともに、すべての人々が働きがいのある人間らしい仕事を持てる社会づくりに貢献します。</p>	<p>11. 住み続けられるまちづくりを 地域経済の活性化をはかり、すべての人々が住みやすく活力に満ちた街づくりを推進します。</p>	<p>17. パートナーシップで目標を達成しよう 持続可能な開発を成功させるため、取引先企業、自治体および諸団体との連携をはかり社会課題の解決に貢献します。</p>
---	--	--	---

基本方針

- 1 地域金融機関として中小金融の円滑をはかり
地区内産業経済の発展と一般大衆の繁栄に寄与する
- 2 常に堅実なる経営を維持し
役職員は信義誠実を旨とし和をもって協調し
金庫の永遠の発展と繁栄をはかる
- 3 役職員の健康と幸福を追求し
常に自信と誇りを保ち
夢のある職場づくりをめざす

<p>地域社会に向けた取り組み</p> <p>みなさまと共に地域を支える一員として</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆女性活躍の推進 ◆金融教育の実施 ◆エコアクション21の普及 ◆障がい者雇用の推進 ◆だいしんふれあいスマイル基金 ◆花咲かしんきん運動 ◆さくら・夢授業バスケット教室の実施 ◆清掃・献血活動 ◆特殊詐欺被害防止への積極的な取り組み
<p>地域経済活性化に向けた取り組み</p> <p>SDGsに貢献する中小企業を強力にバックアップ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆経営課題解決「事業承継」「創業・第二創業」「人材雇用」 ◆ESG金融に対する積極的な取り組み ◆だいしん創業支援ファンド ◆おおさか社会課題解決ファンド ◆中小企業の海外展開支援 ◆だいしん地域支援プラットフォーム ◆だいしんなんでもネット ◆ビジネスマッチング ◆景気動向調査 ◆シェアオフィス「夢やさかい」 ◆だいしんWORK²ネット
<p>目標達成のためのパートナーシップ</p> <p>地域経済を支えるパートナーとして</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆だいしん産学連携共創機構 ◆大阪府との包括連携協定締結 ◆大阪労働局との包括連携協定締結 ◆中小企業支援団体との連携 ◆大阪公立大学・大阪工業大学・大阪芸術大学との産学連携

お客さまが安心して取引できる金融機関を目指して

当金庫は、大阪府内33市4町、兵庫県尼崎市・伊丹市および和歌山県紀の川市（一部除く）・岩出市を営業区域として、地元の中小企業者や住民のみなさまが会員となって、お互いに助け合い、発展していくことを共通の理念として運営されている相互扶助型の金融機関です。
また、金融機能の提供にとどまらず、文化、環境、教育といった分野においてもCSR(企業の社会的責任)を果たすべく、広く地域社会の活性化に積極的に取り組んでいます。

会員数	105,222人
普通出資金	14,924百万円
配当金	年2.00%
役職員数	1,368人
店舗数	72店舗 (来店不要型店舗1店舗)

(2022年3月末現在)

2022年度 経営計画

2022年度は長期化する新型コロナウイルス感染症の影響に加え、原材料価格の高騰や仕入価格の上昇により、経済環境は一段と厳しさを増していくと予想されます。
このような状況の中、お客さまや地域社会の課題解決に積極的に取り組むことで、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

金庫が目指す姿

みんなにとって愛着のある信用金庫となり、その期待に応えていく

目指す姿に向かって

「この街のホームドクター」と知ってもらえる行動をする

行動指針

自主創造

スローガン

笑顔であふれる未来を築こう この街のホームドクター

重点目標

純新規事業融資先2,000先

自己資本額1,400億円

貸出金利息収入240億円

基本戦略

基本戦略[1]

課題解決によるお客様・地域との
リレーションシップ(絆)の強化

重点戦略

- お客様の相談を積極的に聞く
- 課題を見つけ、解決するまで継続的に伴走支援する

サステナブル

- 取引先にサステナブルな取り組みを提案する
- 自分の支店にしかできない社会貢献や中小企業の課題を見つけて皆で取り組む

DX、デジタル化

- 取引先に深く入り込み、デジタル化のヒントを探す
- サイバーセキュリティ対策の大切さを理解してもらう

基本戦略[2]

収益の多様化と効率経営による
サステナブル(持続可能)な経営基盤づくり

重点戦略

- 喜ばれる新たなサービスを考える
- 本当に必要な経費かもう一度考える

サステナブル

- 電気、水道、ガソリンの削減や花咲かしんきんなど環境について考えて取り組む
- マネロンや不祥事が起こらない態勢を整備する

DX、デジタル化

- 今やっている業務をデジタルで簡単にできないか考える
- 新しい業務のためにデータを活用できるように整備する

基本戦略[3]

役職員の育成とモチベーション(意欲)を高め、
生産性向上を図る

重点戦略

- 自分の役割を考え、自分にあったことを勉強する
- 頑張った過程と結果を認めてくれる仕組みをつくる

サステナブル

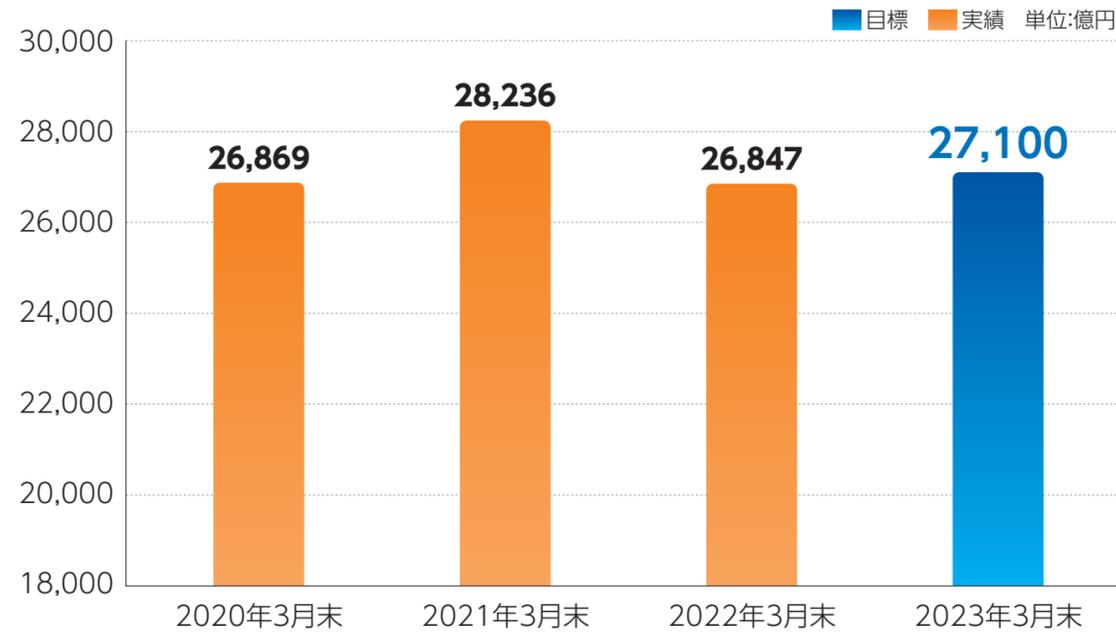
- ところとからだの健康に気をつける
- 自分のやりたい仕事の分野を上司と話し合う時間をつくる

DX、デジタル化

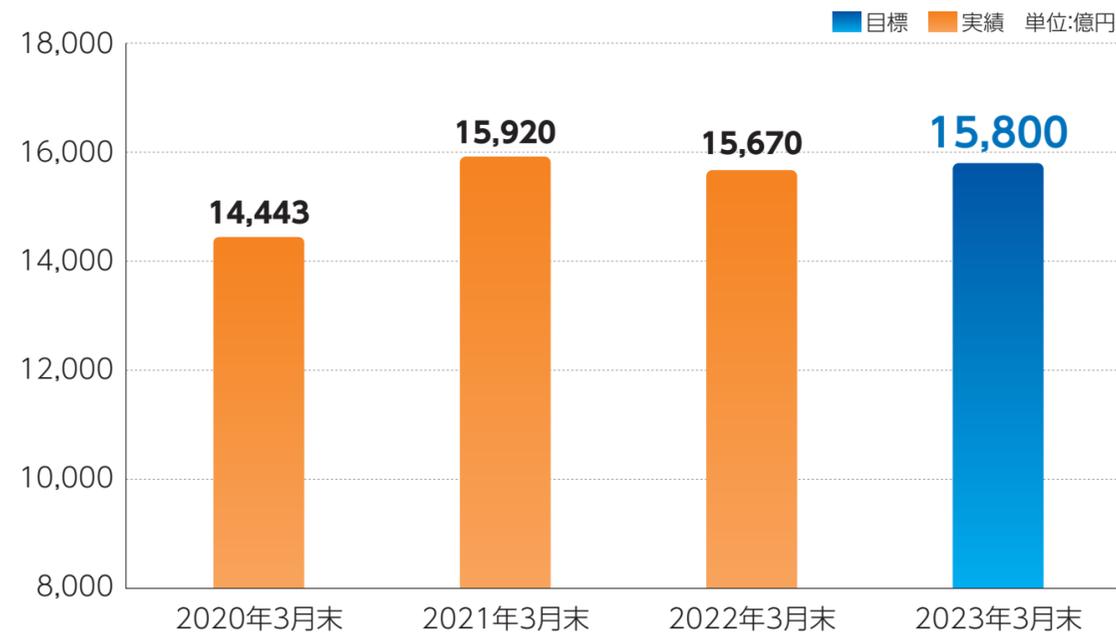
- 「Dチャレ」を使ってスキマ時間で勉強したり仲間と交流する
- デジタル機器やシステムを使って業務を簡単に終わらせ、次の業務に移る

預金・貸出金残高の推移

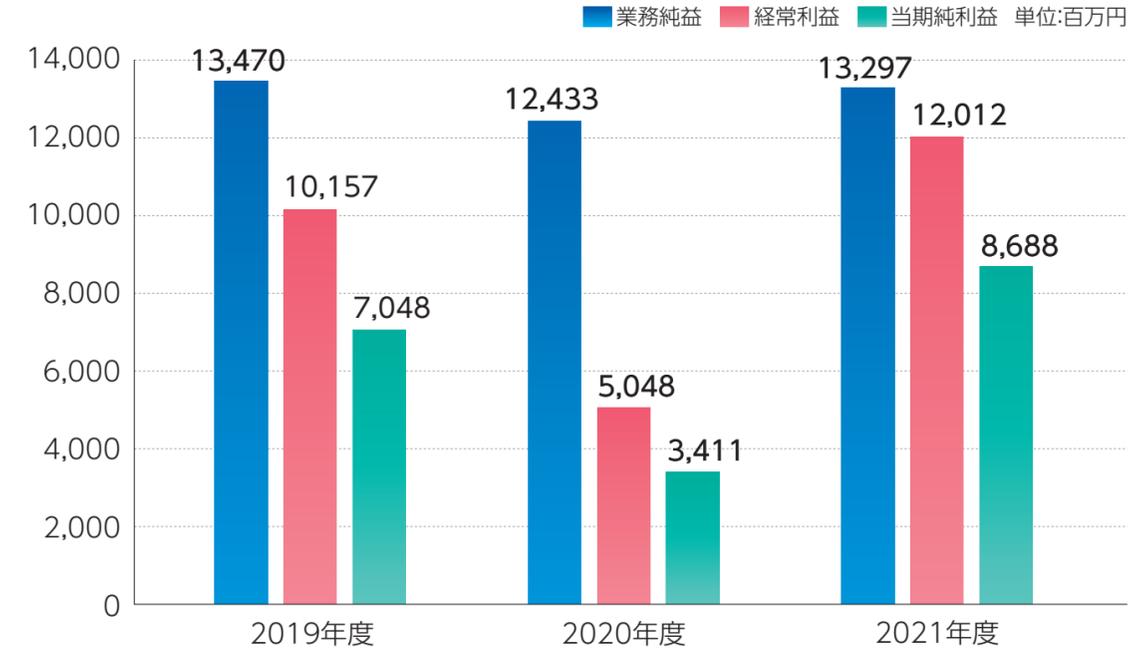
◎預金残高



◎貸出金残高



収益状況の推移



自己資本等の推移

